

「花巻市自殺対策計画」に頂いたご意見

	会議の名称	実施日程	基本施策	重点施策	意見・要望	意見を受けての市の考え	反映施策
1	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成30年12月13日	2次予防(ハイリスク 者へのアプローチ)	健康問題を抱える 者への対策	難病で障がい者となった方から相談を受けた際、同じ障がい者としての立場で話を聴き、自分自身の体験を話すなどした。このようなピアカウンセリングによる相談の手法は有効であると思う。	ご意見を参考にさせていただきます。	
2	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成30年12月13日	2次予防(ハイリスク 者へのアプローチ)	健康問題を抱える 者への対策	同じ病気を持つ人が悩みに対しどう対処したかが分かる体験集も、悩みをもつ人にはいいのではないかな。	ご意見を参考にさせていただきます。	
3	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成30年12月13日	その他	高齢者	自殺対策推進計画は5年間の計画だが、今後の高齢化を見込んだ計画・対策とすることが必要である。	高齢化を見込み、高齢者が自主的に介護予防の取組を行っている「通いの場」において、ゲートキーパー養成講座を実施する予定です	高齢者への対策
4	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成30年12月13日	2次予防(ハイリスク 者へのアプローチ)	高齢者	高齢化にともない「介護うつ」や「介護をされるうつ」も増加していくと予想される。高齢者の自殺が多い現状から、加齢を受け入れる準備も必要である。	介護者に対する相談支援は行っているところですが、今後は介護職を対象にゲートキーパーの役割を含めた自殺予防の啓発を行っていきたいと考えております。	高齢者への対策
5	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成30年12月13日	1次予防（住民全体 へのアプローチ） 2次予防(ハイリスク 者へのアプローチ)	その他	自分の専門分野外の相談を受けた際は、相談窓口の一覧（リーフレット）があると他機関につなぐことができる。	様々な相談に対応できる相談窓口のリーフレットを作成しましたので、リーフレットによる普及啓発に努めます。	
6	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成30年12月13日	1次予防（住民全体 へのアプローチ）	その他	ゲートキーパーとして相談を受けた際、どのような場合に他機関へ紹介するのか知りたい。	ゲートキーパーの役割は「大切な人のいつもと違うに気付くこと」とされており、多くの方に命の門番であるゲートキーパーになっていただけるよう、講座の中で分かりやすく伝えたいと考えています。	

	会議の名称	実施日程	基本施策	重点施策	意見・要望	意見を受けての市の考え	反映施策
7	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	3次予防(自死遺族へのアプローチ)	その他	自殺未遂者に対してどのような支援を行うのか。	自殺未遂者への対応は十分でないと考えており、どのような支援が可能であるか、関係機関と連携した取り組みについて検討していきます。	
8	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	1次予防（住民全体へのアプローチ）	その他	ゲートキーパーの養成講座は経年で徐々に実施回数を増やす計画としているが、逆に計画の初期段階で講座回数を多くし、その後、徐々に減らす方がいいのではないか。	効果的な講座の在り方を検討しながら、進めてまいります。	
9	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	2次予防(ハイリスク者へのアプローチ)	高齢者	高齢者の施策について、ケアマネジャーの活用も明記した方がいいのではないか。	高齢者の施策は、様々な職種が関わっており、職種を限定して明記はしていないところです。	
10	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	2次予防(ハイリスク者へのアプローチ)	妊産婦・子ども・若者への対策	花巻市は母子保健事業で産後ケア事業や産後健診等を他市町村に先駆けて実施しているので、産後うつスクリーニングの件数等を活動の参考値に追加で掲載した方がいいのではないか。	産後うつスクリーニングについては、妊産婦への活動量がより分かりやすい実施割合から実施件数に変更しました。	2次予防、 妊産婦、子ども、若者への対策
11	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	精神疾患へのアプローチ	健康問題を抱える者への対策	自殺は身体障がいより精神障がいや精神疾患と因果関係が深いと思うが、医療機関との連携があった方がよいのではないか。	相談支援の中で、「必要な場合は医療機関の受診につなげます」の一文を追加しました。	精神疾患へのアプローチ、 健康問題を抱える者への対策
12	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	1次予防（住民全体へのアプローチ）	その他	市民向けの各種講座やボランティア等の研修会に出向いて、自殺対策の内容を盛り込んで啓発していくのはどうか。	各種講座や研修会の機会を捉え、啓発します。	
13	地域自立支援協議会 相談支援部会	平成31年3月1日	2次予防(ハイリスク者へのアプローチ)	高齢者	ケアマネジャーが家庭訪問の機会を捉えて、高齢者に対しメンタルヘルスチェック等を行うことは可能であるか。	ケアマネジャーには、高齢者の支援の中で既にゲートキーパーとしての役割を担っていただいており、高齢者の気持ちの落ち込み等に気付いた場合は、相談窓口に繋げていただきたいと考えております。	

	会議の名称	実施日程	基本施策	重点施策	意見・要望	意見を受けての市の考え	反映施策
14	健康づくり推進協議会	平成30年9月18日	2次予防(ハイリスク者へのアプローチ)	その他	相談者から自殺をほのめかす会話がある場合も多いが、実際にはその言葉を発することができない方、相談までに至らないケースも多いと感じている。	出前講座や訪問などの機会を捉え、地域の方から情報を得て、相談支援に繋がりたいと考えております。	
15	健康づくり推進協議会	平成30年9月18日	その他	その他	ヨガの中の息育が、不安やストレスの軽減に効果があることが分かっている。息育を取り入れるのはどうか	ご意見を参考にさせていただきます。	
16	健康づくり推進協議会	平成30年9月18日	1次予防(住民全体へのアプローチ)	妊産婦・子ども・若者への対策	子どもたちに、自己肯定感を持たせるような保育や家庭教育が大事だと思う。高齢者や働き世代への対策も必要だが、子どもの育成に目を向けて欲しい。	ご意見を参考にさせていただきます。	
17	健康づくり推進協議会	平成30年9月18日	3次予防(自死遺族へのアプローチ)	その他	「自死遺族交流会の支援」という表現が適切であるか。	「自死遺族会交流会(こころサロン北上)の周知」に表現を変更しました。	
18	健康づくり推進協議会	平成30年9月18日	3次予防(自死遺族へのアプローチ)	その他	自死遺族への支援が今後大事になると思われる。支援が必要な方をキャッチし、1例1例を大事にする5年間にしてほしい。	出前講座や訪問などの機会を捉え、相談支援に繋げ、丁寧な対応を心掛けていきます。	
19	健康づくり推進協議会	平成30年9月18日	1次予防(住民全体へのアプローチ)	その他	「通いの場」「がん患者のサロン」等、心の拠り所となるような場所があればよい。	引き続き支援してまいります。	
20	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	1次予防(住民全体へのアプローチ)	その他	「命を失うことは、親や兄弟、友達が悲しむことである」ことを子どもたちに教えられたらと思う。	ご意見を参考にさせていただきます。	
21	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	1次予防(住民全体へのアプローチ)	その他	命の大切さの教育について、住職さんの力を借りるのもいいのではないか。	ご意見を参考にさせていただきます。	

	会議の名称	実施日程	基本施策	重点施策	意見・要望	意見を受けての市の考え	反映施策
22	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	1次予防（住民全体へのアプローチ）	妊産婦・子ども・若者への対策	学校では、東日本大震災や生徒の自死もあり、命の教育に力を入れている。機会を捉えて「自分の命、人の命」だけでなく、家族の思い、関わっている全ての人の思いを感じられるような教育をしていきたいと思う。	ご意見を参考にさせていただきます。	
23	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	職域へのアプローチ	働き盛り世代	教員のメンタルによる病休や休職は多いが、同僚との助け合いや充実感が多忙感の解消となっている。	ご意見を参考にさせていただきます。	
24	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	その他	その他	相談対応している中で様々な関係機関が関わっている場合、情報共有が必要な場合であっても、個人情報の関係が壁となる場合があると感じている。計画の中ではそのことについて記載されているか。	計画の中では個人情報の取り扱いについては定めていませんが、本人の命に関わる場合は個人情報の外部提供は可能となっています。	
25	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	1次予防（住民全体へのアプローチ）	その他	ゲートキーパー養成講座は何人くらいを目標としているのか。	目標の人数は設定していませんが、より多くの市民に受講していただきたいと考えています。	
26	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	2次予防(ハイリスク者へのアプローチ)	その他	相談を受ける側のスキルを高めることが大事と感じている。また専門知識をもった精神保健福祉士等の有資格者につなぐという体制も必要と感じている。	岩手県や中部保健所の役割として「専門的な研修の実施」があります。行政や関係機関が連携・協働を図り自殺予防を推進したいと考えています。	
27	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	1次予防（住民全体へのアプローチ）	その他	人との交流の中で、「自身の心を見つける」「話すことによって救われる」ということがある。子供でも高齢者でも「見守られている」という眼差しを感じることであればいいのではないかな。	ご意見を参考にさせていただきます。	
28	健康づくり推進協議会	平成31年2月26日	1次予防（住民全体へのアプローチ）	その他	重点施策、基本施策について、数値目標にあまりこだわらず、「一人でも多くの方に」というところを大事にしていくのがよいのではないかな。	ご意見を参考にさせていただきます。	